



のびのび千綿っ子

令和5年7月3日(月)

東彼杵町立千綿小学校

TEL : 0957-47-0821

文責：校長 吉永信一郎

校 訓：「明るい学校 のびゆく子ども」

学校教育目標：「千綿を愛し 心豊かで活力に満ち 主体性のある児童の育成」

【長崎っ子の心を見つめる強訴週間】

この取組は、学校と保護者及び地域の住民が連携し、「地域の子どもは地域ではぐくむ」という気運をさらに高め、「いのちを輝かせて生きる心豊かな長崎っ子の育成」を目指す取り組みで、毎年度、県内全ての公立学校で実施しています。本校では、6月25日(日)～7月1日(土)までの期間、授業日による学校開放と授業参観での「道徳」の授業を見ていただいています。6月28日(水)の授業参観では、たくさんの保護者や地域の方々にご参観いただき、子どもたちの学びに向かう姿を見て励ましていただきました。子どもたちも「自他のいのちを大切にする」授業に、普段から心掛ける、気を付けることを学びました。

「生きることは気を付けること」、千綿っ子は学びによって気を付けることを知り、習慣づけることで、成長していきます。ご参観いただき、誠にありがとうございました。



【本の読み語りボランティア『ミニポケ』】

月に2～3回程度、地域の方々（元保護者の方）のボランティアで本の読み語りをしています。絵本の中でも心に響く名作をセレクトして読んでくださり、子どもたちは、話に前のめりになって見聞かしています。「次はどんな本がいいかな」と選んで練習もしていただいています。

本の読み聞かせは、主人公の心情に入り込み、想像力や感受性等を高めます。保護者の方々もぜひ、お子さんと読み聞かせや読んでいる本について会話してみたいのではないでしょうか。

また、図書室には、本好きにはたまらないシリーズ物や不朽の名作などたくさん揃っています。

「ミニポケ」ボランティアも募集しています。保護者の方々も大歓迎です。



【いただいた花の苗】

6月9日(金)、縦割り班活動で花の苗をプランターなどに植えました。町教育委員会から、ポチュラカ・マリーゴールド・サルビアの苗を計160本いただき、子どもたちの手で植え、水やりなどの管理も自分たちでしようという活動にしました。6年生がよくリードし、苗の植え方から水やりの当番決めまで、有意義な活動にしてくれました。一人一人が、いのちを育むことの大切さを身に付けてくれたらと思います。

また、異学年で取り組む作業も、人間関係を築く上で意義があります。笑顔で上級生が下級生に教え、落ち着いた活動に、千綿っ子のよさをまた改めて感じたひと時でした。



【お茶の入れ方講座】

6月29日(木)、3年生を対象にお茶の淹れ方教室を行いました。講師として、大場製茶4代目 大場 真悟 様にご指導いただきました。大場様は、青年茶審査技術協議会の日本一になられた方で、日本一の方からお茶の淹れ方を学ぶなんて、大変貴重な体験をいただきました。「そのぎ作法」というそのぎ茶の淹れ方を「Sorriso riso」でも「千綿小家庭科室」でも教えていただきました。子どもたちも、お茶の淹れ方でこんなにも味が違うことに驚き、千綿小で採れたお茶をおいしく味わっていました。また、お茶の淹れ方だけでなく、お茶ができるまでの工程やおいしいお茶をつくる条件など、プロとしての仕事まで学ぶことができました。



【4年生長崎市見学旅行】

6月16日(金)に長崎市見学旅行へ行きました。1945年(昭和20年)、太平洋戦争中の日本において、広島・長崎に原子爆弾が投下され、市民を中心に多くの人々が死傷したことを詳しく知り、平和の尊さについて考える機会をより一層持つために長崎平和公園と原爆資料館の見学を計画しました。原爆資料館周辺では、平和案内人の方が懇切丁寧に説明をしていただきながら、グループで回っていきました。静かに聞いてくれたとお褒めの言葉もいただきました。(難しくてよく分からなかったこともあったようです。)

その他に東彼地区清掃工場や長崎市科学館も見学することができました。「百聞は一見に如かず」、心に残る学びとなりました。



【7月行事予定】

日	曜	行 事	日	曜	行 事
3	月	全校5校時下校 15:00 頃	17	月	海の日(国民の祝日)
5	水	フッ化物洗口(ぶくぶくタイム)	19	水	フッ化物洗口(ぶくぶくタイム)
7	金	委員会活動ショート	20	木	1学期終業式(14:30 集団下校)
10	月	早日課(月火木金は14:40、水は14:25 下校) 詳細は tetoru にて	8月9日(水)県民祈りの日、登校日(平和集会) ※9月1日は、給食があります。(14:30 下校)		